

■自治会夏まつり■ 7月22日(土) 大野台第一、29日(土) 大野台第二・すみれの各自治会

夏まつりの季節がやってきた!



大野台第二自治会では、コロナ禍で中止になっていた第50回記念の納涼盆踊り大会を大野台こもれびふれあい広場で開催。事前に櫓(やぐら)を設置し、当日午前中から準備が始まり、住民の皆さんも17時前から来場。盆踊りを楽しみ、定番の焼き鳥やおでん、焼きそば等を堪能、レーザー光線によるゲームにも夢中になっていました。お楽しみ抽選会や花火の演出、子ども達にはアイスクリームのプレゼントがありました。久しぶりの盆踊り大会は非常に盛り上がり、笑顔満開でした。すみれ自治会では、高齢化に伴い規模を縮小して子ども祭り(納涼祭)を開催しました。地域の方々のご協力により大盛況でした。皆様からご意見をいただき、更に楽しい子ども祭りにしていきたいと思っております。(共同取材：N、S、K)

こもれび学級 2023

5/31~7/26 全9回



今年度は49名の参加。毎回出席率もよく、合唱の回は100%でした。色々なプログラムが自由にできるようになり、みなさんが生き生きとされ、お仲間と集える喜びを感じていらっしゃいました。毎回行う輪投げ大会は今年も白熱し熾烈な争いに。講師の方々も交え、楽しい時間を過ごしました。

■事業報告■

健康づくり部 育児ママのおしゃべりの場 9月7日(木) ベビーマッサージ

コロナ禍のためなかなか実施できなかった事業ですが、6組のお母さんと赤ちゃんが参加されました。専用のオイルを使ってマッサージを行い、赤ちゃんはとても気持ちよさそう。お母さん方も日頃の悩みを打ち明けあい共有できたようです。



体育部 市民健康まつり

6月11日(日) 大野台中央小学校体育館 35名参加

■事業報告■

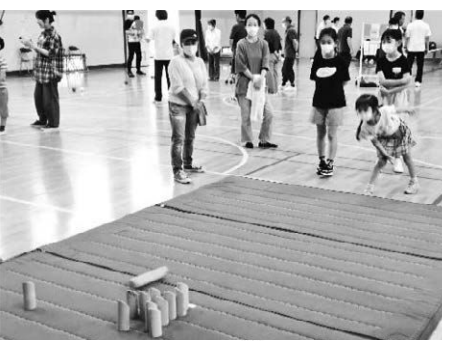
A・B・Cのグループに分かれ、3つのスポーツを楽しみました。外は雨模様でしたが、体育館内の各コートとも歓声や笑い、熱気で盛り上がり、3時間を楽しく過ごせました。

(取材：S)

・ポッチャ 目標の白いボールに赤と青のボールを投げたり転がしたり、先に投げられた他のボールに当てたりして、如何に近づけるかを競います。かまいませんが、なかなか思った所へ行きません。

・バウンズボール 3人1組で、柔らかいゴムのボールを打ち合います。15点先取が勝利。コート中央に低めのネットで遮られ、必ずボールをワンバウンドさせて打ちます。今回のスポーツの中ではコートが一番広く、低学年のこども達にはチョット難しかったかな。

・モルック 地面(床)に立て並べられた木のピンを目がけて、木の棒を投げ、獲得した点数を競います。倒れた木のピンが1本のときは、ピンに書かれた点数、複数倒れたときは倒れた本数を加算し50点で勝利ですが、50点を超えると25点に戻ります。



健康づくり部

■事業報告■

コグニラダー

6月27日(火)



大野台健康づくり普及員・健康づくり部共催事業が普及員の指導により開催された。

コグニラダーとは・・・コグニション(認知症)とラダー(ひも状のはしご)を掛け合わせた造語だそうです。内容は、ひも状のはしごを使い、規則に従ってステップを踏む運動です。色々なパターンによる、手足の運動で認知症を予防する動作です。実際にステップを踏んでみましたが、運動当初は、頭と体の動作が一致しないこともありましたが、次第にステップも上手く踏めるようになりました。

最後に参加者の方より、北原白秋先生作成の『五十音』早口言葉を、参加者全員にて唱和し、有意義なひと時を過ごしました。今後とも認知症予防に努めたい。(取材：K)



健康づくり部

■事業報告■

シニアポッチャ

7月25日(火)

大野台健康づくり普及員・健康づくり部共催のシニアポッチャ競技が開催された。

1チーム3名(18名)による6チーム総当たり(4試合)で、参加者はAコート・Bコートに分かれて対戦しました。地域の方々の交流を深める競技として、ポッチャは高齢者向けに手軽な運動です。対戦相手に対しても、「今の上手だね」と応援したりして、和やかな雰囲気の中、有意義なひと時を過ごしました。

大野台地区の一番の自慢は、人と人とのつながりと温かさだと思います。また、シニアポッチャ開催に尽力された、関係者の皆様に感謝したいと思います。(取材：K)